

J. R. コモンズの価格決定論

J. R. Commons' Pricing Theory

高橋 真悟
Shingo Takahashi

要旨

コモンズは価格に影響を与える要素として、希少性・効率性・利潤を取り上げたが、これらを資本主義の歴史的発展や彼の取引概念と結びつけているところに特徴がある。すなわち、商人資本主義の時代には、売買交渉取引における相対的希少性（需給法則）が価格へ直接的な影響を及ぼす。産業革命後の経営者資本主義の時代になると、上記に加えて管理取引による効率性と専有的希少性が価格へ間接的な影響を及ぼす。そして銀行家資本主義の時代になると、割当取引による期待利潤の決定や無形財産の保護も価格決定へ間接的な影響を与えるとした。

キーワード： J. R. コモンズ 価格決定論 制度経済学 取引